

The consortium of universities in Akita

大学コンソーシアムあきた

令和2年度事業報告



秋田県立大学
秋田国際教養大学
ノーアシア大学
秋田看護福祉大学
日本赤十字秋田看護大学
秋田公立美術大学
秋田栄養短期大学
聖霊女子短期大学
日本赤十字秋田短期大学
聖園学園短期大学
秋田工業高等専門学校
放送大学秋田学習センター
秋田職業能力開発短期大学校



ごあいさつ

大学コンソーシアムあきた

理事長 **山本 文雄** (秋田大学長)

平成17年3月に設立された大学コンソーシアムあきたは、この3月に満16年を迎えました。この間、大学をはじめとする県内の高等教育機関の連携を礎として相互交流や教育・学術研究活動の活性化、地域貢献活動の推進に努め、一定の成果をあげることができましたこと、関係者の皆さまのご協力に厚くお礼申し上げます。

さて、秋田県は少子高齢化の著しい進行により、様々な問題が惹起しておりますことは、皆様もご存知の事と存じますが、その問題解決に当コンソーシアムももっともっと尽力していかなければならないと感じております。18歳人口の減少に歯止めをかけるべく、特に、県内大学が県内外の受験生から進学先として選ばれることは、当コンソーシアムにとって最も重要な課題であります。こういった課題解決に資するよう、今後も引き続き各大学等有する教育研究資源のすばらしさを、県民にしっかり理解していただき、構成機関相互の交流と教育・学術研究活動の活性化に邁進すると同時に、少しでもこういった面からの地域社会貢献に繋げていくよう頑張りたいと存じます。

令和2年度の当コンソーシアムの事業は、中等教育部門への教育資源提供のための高大連携授業、秋田県内の学生等を対象とした単位互換事業、学生が自主的に共同で取り組む活動に支援を行う学生交流活動支援事業、教員の連携による学際的研究プロジェクトなどを中心に活動を行ってまいりました。その活動実績について本報告書にまとめておりますので、是非ご一読ください。

特に、高校生が大学等の講義を受講できる高大連携授業については、秋田県内各高等学校にご協力いただき、平成29年度より県北・県南地域の高等学校を会場とした授業も開講しており、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により前期の開講は中止となりましたが、後期には437名の申込がありました。県内高校生の進路選択の一助として、引き続き積極的に当コンソーシアムの資源をご活用いただければ幸いです。

また、新型コロナウイルス感染拡大により、学生が、各家庭の収入減少に加え、アルバイト収入の減少もあり、就学資金はもとより生活費も深刻な問題になっている状況を鑑み、秋田経済同友会に所属されている県内企業の皆様から、コロナ禍で経済的なダメージを受けているにもかかわらず、大学コンソーシアムあきたに対し、一千万円を超える多額のご寄附を賜りました。こうしたご厚志は、将来秋田県を担う若者への期待、未来への投資として皆様から託されたもので、皆様から我々県内高等教育機関への期待をひしひしと感じ、身の引き締まる思いでございます。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

末筆ではございますが、ここ秋田において当コンソーシアムの活動を一層充実させ、秋田の高等教育機関が有する知的資源を県民の皆さまに提供し、秋田県の持つ重要な問題、少子高齢化、人口減少の歯止めにも少しでも貢献できるよう、より活発に活動していく所存でございますので、今後とも本コンソーシアム事業の発展にお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

高大連携授業

高校生を対象に各大学が企画授業を提供することにより大学の授業科目の一端に触れてもらい、学問への興味喚起と進路について考えてもらう機会を提供した。

後期開講科目

科目名	科目担当者	受講者数
1 秋田の今とこれから	秋田大学教育文化学部 准教授 白木智昭	17
2 秋田の今とこれから	秋田大学教育文化学部 准教授 白木智昭	14
3 覗いてみようメディカルスタッフの研究	秋田大学医学部 助教 石井奈智子(計3名)	13
4 身近な有機化学・有機化合物	秋田大学工学部 教授 藤原憲秀	9
5 高校生のための応用化学(遠隔授業)	秋田大学工学部 教授 加藤純雄(計5名)	5
6 高校生のための最新人間情報学	秋田大学工学部 教授 有川正俊(計3名)	7
7 超高齢社会への貢献する医用システム工学	秋田大学工学部 教授 長縄明大(計6名)	19
8 化学の目で最新のニュース解説(遠隔授業)	秋田大学工学部 教授 寺境光俊(計3名)	5
9 教師ミニミニ体験*	秋田大学高大接続センター 教授 伊藤成年(計4名)	24
10 AI・ロボット時代のメカトロニクス(遠隔授業)	秋田県立大学システム科学技術学部 准教授 岡本洋(計4名)	4
11 C言語プログラミング	秋田県立大学システム科学技術学部 准教授 廣田千明(計4名)	10
12 経営の中の数学	秋田県立大学システム科学技術学部 准教授 星野満博	9
13 異文化コミュニケーション入門	秋田県立大学総合科学教育研究センター 助教 タッカー・ジェイソンエドワード	6
14 生物の不思議な世界	秋田県立大学生物資源科学部 准教授 阿部誠(計5名)	6
15 不思議な木	秋田県立大学木材高度加工研究所 教授 山内秀文(計4名)	7
16 国際教養学への招待(遠隔授業)	国際教養大学国際教養学部 准教授 アティラ・エグリナギ(計4名)	18
17 国際ビジネスマーケティング	ノースアジア大学経済学部 教授 坂元浩一	10
18 なぜ学校は必要なのか?	ノースアジア大学経済学部 准教授 市原光匡	7
19 クローン生物について	ノースアジア大学経済学部 准教授 石川雅敏	5
20 世界史と法学	ノースアジア大学法学部 教授 佐藤寛稔	10
21 会社とは何か。会社の社長って!	ノースアジア大学法学部 教授 道端忠孝	5
22 自分を守り、誰かを守る心理学	ノースアジア大学法学部 准教授 瀧澤純	10
23 心理学で人狼ゲームを分析しよう	ノースアジア大学法学部 准教授 瀧澤純	24
24 文学でたどる世界遺産の旅	ノースアジア大学法学部 教授 橋元志保	7
25 エアラインサービス	ノースアジア大学法学部 教授 横田恵三郎	5
26 心理学からみるコミュニケーション	ノースアジア大学法学部 准教授 瀧澤純	26
27 留学のすすめ	ノースアジア大学法学部 准教授 三浦薫	5
28 ようこそ看護学の世界へ	秋田看護福祉大学看護福祉学部 教授 小玉光子(計4名)	14
29 医療と福祉の探究	秋田看護福祉大学看護福祉学部 准教授 石岡和志(計4名)	12
30 高校生のための看護学入門	日本赤十字秋田看護大学看護学部 講師 新沼剛(計4名)	43
31 まちの特異点から読み解く都市・建築デザイン	秋田公立美術大学景観デザイン専攻 助教 井上宗則	14
32 初めての言語学	聖霊女子短期大学生活文化科 講師 ジョン・サーロー	5
33 食品と栄養の基礎知識	聖霊女子短期大学生活文化科 准教授 高山裕子(計4名)	16
34 楽しく学べる保育入門	聖園学園短期大学保育科 准教授 猿田興子(計3名)	21
35 教師ミニミニ体験(県北会場)*	秋田大学高大接続センター 教授 伊藤成年(計3名)	30
36 高校生のための「教職入門」(県南会場)	秋田大学高大接続センター 教授 伊藤成年(計2名)	31
	受講者数 合計	473

*秋田大学の令和2年度『教師ミニミニ体験』事業 高校生教職体験プログラム事業参加者を含む
 ※令和2年度の前期開講科目については、新型コロナウイルスの影響により中止となっております。

受講申込者の内訳

● 男女別 (実人員)

	令和2年度 (前期66科目)	令和2年度 (後期92科目)	令和元年度 (前期54科目)	令和元年度 (後期45科目)	30年度 (前期40科目)	30年度 (後期44科目)
男性	令和2年度前期は 中止	111人 (25.4%)	158人 (19.7%)	113人 (24.7%)	167人 (23.2%)	81人 (17.9%)
女性		326人 (74.6%)	645人 (80.3%)	344人 (75.3%)	552人 (76.8%)	372人 (82.1%)
合計		437人 (100.0%)	803人 (100.0%)	457人 (100.0%)	719人 (100.0%)	453人 (100.0%)

大学生男子1名、
女子1名含む

大学生女子1名含む

	29年度 (前期37科目)	29年度 (後期54科目)	28年度 (前期32科目)	28年度 (後期21科目)	27年度 (前期32科目)	27年度 (後期20科目)
男性	121人 (20.9%)	69人 (24.6%)	131人 (20.9%)	54人 (21.3%)	87人 (19.2%)	29人 (16.9%)
女性	458人 (79.1%)	211人 (75.4%)	497人 (79.1%)	200人 (78.7%)	367人 (80.8%)	143人 (83.1%)
合計	579人 (100.0%)	280人 (100.0%)	628人 (100.0%)	254人 (100.0%)	454人 (100.0%)	172人 (100.0%)

● 地域別 (実人員)

	令和2年度 〈前期66科目〉	令和2年度 〈後期92科目〉	令和元年度 〈前期54科目〉	令和元年度 〈後期45科目〉	30年度 〈前期40科目〉	30年度 〈後期44科目〉
鹿角小坂地域	令和2年度前期は 中止	2人 (0.5%)	2人 (0.2%)	1人 (0.2%)	12人 (1.7%)	0人 (0.0%)
大館北秋地域		40人 (9.2%)	64人 (8.0%)	41人 (9.0%)	70人 (9.7%)	26人 (5.7%)
能代山本地域		66人 (15.1%)	59人 (7.3%)	69人 (15.1%)	41人 (5.7%)	39人 (8.6%)
秋田男鹿地域		195人 (44.6%)	489人 (60.9%)	266人 (58.2%)	417人 (58.0%)	292人 (64.5%)
本荘由利地域		32人 (7.3%)	71人 (8.8%)	38人 (8.3%)	52人 (7.2%)	36人 (7.9%)
大曲仙北地域		45人 (10.3%)	75人 (9.3%)	10人 (2.2%)	30人 (4.2%)	6人 (1.3%)
横手平鹿地域		29人 (6.6%)	16人 (2.0%)	4人 (0.9%)	38人 (5.3%)	14人 (3.1%)
湯沢雄勝地域		28人 (6.4%)	27人 (3.4%)	28人 (6.1%)	59人 (8.2%)	40人 (8.8%)
合計		437人 (100.0%)	803人 (100.0%)	457人 (100.0%)	719人 (100.0%)	453人 (100.0%)

大学生2名含む
(秋田男鹿)

大学生女子1名含む

	29年度 〈前期37科目〉	29年度 〈後期54科目〉	28年度 〈前期32科目〉	28年度 〈後期21科目〉	27年度 〈前期32科目〉	27年度 〈後期20科目〉
鹿角小坂地域	9人 (1.6%)	2人 (0.7%)	15人 (2.4%)	0人 (0.0%)	6人 (1.3%)	0人 (0.0%)
大館北秋地域	82人 (14.2%)	20人 (7.1%)	72人 (11.5%)	9人 (3.5%)	37人 (8.1%)	13人 (7.6%)
能代山本地域	31人 (5.4%)	28人 (10.0%)	29人 (4.6%)	10人 (3.9%)	17人 (3.7%)	6人 (3.5%)
秋田男鹿地域	312人 (53.9%)	134人 (47.9%)	361人 (57.5%)	181人 (71.3%)	267人 (58.8%)	113人 (65.7%)
本荘由利地域	42人 (7.3%)	26人 (9.3%)	48人 (7.6%)	18人 (7.1%)	44人 (9.7%)	12人 (7.0%)
大曲仙北地域	62人 (10.7%)	41人 (14.6%)	67人 (10.7%)	7人 (2.8%)	21人 (4.6%)	7人 (4.1%)
横手平鹿地域	29人 (5.0%)	24人 (8.6%)	21人 (3.3%)	12人 (4.7%)	46人 (10.1%)	16人 (9.3%)
湯沢雄勝地域	12人 (2.1%)	5人 (1.8%)	15人 (2.4%)	17人 (6.7%)	16人 (3.5%)	5人 (2.9%)
合計	579人 (100.0%)	280人 (100.0%)	628人 (100.0%)	254人 (100.0%)	454人 (100.0%)	172人 (100.0%)

● 学年別 (実人員)

	令和2年度 〈前期66科目〉	令和2年度 〈後期92科目〉	令和元年度 〈前期54科目〉	令和元年度 〈後期45科目〉	30年度 〈前期40科目〉	30年度 〈後期44科目〉
1年生	令和2年度前期は 中止	91人 (20.8%)	126人 (15.7%)	135人 (29.5%)	155人 (21.6%)	197人 (43.5%)
2年生		302人 (69.1%)	309人 (38.5%)	263人 (57.5%)	278人 (38.7%)	215人 (47.5%)
3年生		44人 (10.1%)	368人 (45.8%)	59人 (12.9%)	286人 (39.8%)	41人 (9.1%)
合計		437人 (100.0%)	803人 (100.0%)	457人 (100.0%)	719人 (100.0%)	453人 (100.0%)

大学生2名含む

大学生1名含む

	29年度 〈前期37科目〉	29年度 〈後期54科目〉	28年度 〈前期32科目〉	28年度 〈後期21科目〉	27年度 〈前期32科目〉	27年度 〈後期20科目〉
1年生	126人 (21.8%)	89人 (31.8%)	140人 (22.3%)	80人 (31.5%)	96人 (21.1%)	58人 (33.7%)
2年生	156人 (26.9%)	127人 (45.4%)	232人 (36.9%)	132人 (52.0%)	138人 (30.4%)	77人 (44.8%)
3年生	297人 (51.3%)	64人 (22.9%)	256人 (40.8%)	42人 (16.5%)	220人 (48.5%)	37人 (21.5%)
合計	579人 (100.0%)	280人 (100.0%)	628人 (100.0%)	254人 (100.0%)	454人 (100.0%)	172人 (100.0%)

■ 単位互換授業

秋田県における大学、短期大学及び高等専門学校間の単位互換に関する協定及び授業の運営状況

1. 科目提供の状況

No.	機関名	年度	令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	秋田大学		63	37	53	38	22	20	38	21	40	27
2	秋田県立大学		195	188	194	194	193	174	196	189	210	191
3	国際教養大学		2	3	3	5	2	2	3	2	2	2
4	ノースアジア大学		21	16	22	16	19	17	20	19	15	16
5	秋田看護福祉大学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	日本赤十字秋田看護大学		3	3	3	3	4	3	4	3	2	3
7	秋田公立美術大学		10	5	8	5	11	6	12	0	12	8
8	秋田栄養短期大学		0	1	4	2	4	1	4	1	4	1
9	聖霊女子短期大学		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
10	日本赤十字秋田短期大学		1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
11	聖園学園短期大学		1	0	1	0	1	0	1	1	2	1
12	秋田工業高等専門学校		0	3	0	3	0	2	0	2	0	3
	計		299	260	292	270	260	229	282	242	291	257

2. 履修登録者の状況

年度・期	令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
科目延べ人数	6	4	4	2	3	1	1	1	5	1
科目数	4	3	3	2	3	1	1	1	3	1
協定	H22. 4. 1～ 12機関									

3. 令和2年度 履修登録者内訳

〈前期〉 国際教養大学・聖霊女子短期大学 → 秋田大学「文学論—教養読書基礎講義—」
 国際教養大学 → 秋田大学「芸術と文化Ⅲ—西洋美術の歴史—」
 国際教養大学 → 秋田大学「医学と健康ⅠA—メンタルヘルスとQOL—」
 国際教養大学 → 秋田大学「国際政治経済—今世界でおきていること—」

延べ 6人 4科目

〈後期〉 聖霊女子短期大学 → 秋田大学「人権と共生—ボランティア活動論—」
 聖霊女子短期大学 → 秋田公立美術大学「デザイン史」
 聖霊女子短期大学 → 秋田公立美術大学「西洋美術史」

延べ 4人 3科目

■ 学生交流活動支援事業

大学コンソーシアムあきた構成機関の学生が共同して取り組んでいるボランティア、地域貢献、国際交流等の活動に対し、経済的支援を行った。

(1) 「チャリティコンサートの開催、音楽を通じた慈善活動」

参加団体名 秋田学生チャリティ ふきのとう音楽隊（秋田大学）

活動概要 音楽で地域、秋田を盛り上げる学生の同志の集まりであり、主な活動として定期的にライブを開催し、入場料チケット等の売上金を寄付することを目的とし活動する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していたコンサートを実施することはかなわなかった。しかし、オンラインでの活動にシフトしたことで、音楽を通じた交流の場としてキャンパスに通えない学生が集まり、結果として、学生同士の交流を深めることができた。

(2) 「わけしゅう秋田会議成果展」

参加団体名 わげしゅう秋田会議（秋田公立美術大学）

活動概要 わげしゅう秋田会議で活動した成果を展示し、秋田県の魅力を発信することで、あらためて秋田の良さを県民の皆さんに知ってもらうことができた。

■ 学際的研究プロジェクト

大学コンソーシアムあきた構成機関の研究者が共同して取り組む秋田県の地域課題の解決や活性化に結びつく研究、本構成機関の教育開発に寄与する調査研究等に経費の助成を行った。

(1) 「秋田県内で分離した微生物由来の新規抗菌物質の開発」

共同研究チーム 秋田大学 大学院医学系研究科 小泉 幸央（プロジェクト代表）
秋田県立大学 生物資源科学部 常盤野 哲生
秋田県立大学 生物資源科学部 志村 洋一郎
秋田大学附属病院 嵯峨 知生

研究概要 近年、多くの国で抗菌薬の効かない薬剤耐性菌の増加が問題。一方、製薬企業による新規抗菌薬の開発が減少傾向にあり、新しい抗菌薬の開発が望まれています。手付かずの自然が多く残る秋田の大地に眠る微生物資源を発掘し、秋田県産の新しい抗菌物質の開発を研究目的とした。

秋田の大学間連携活動はこちら！
大学コンソーシアムあきたの情報はホームページで
ご案内しております。



大学コンソーシアムあきたホームページURL

<https://www.consortium-akita.jp>

大学コンソーシアムあきたの活動拠点

カレッジプラザ



大学コンソーシアムあきた事務局
〒010-8502
秋田市手形学園町1-1
秋田大学総合学務課内
Tel 018(889)2843
Fax 018(889)3194

カレッジプラザ
〒010-0001
秋田市中通2-1-51 明徳館ビル2F
Tel 018(825)5455
Fax 018(836)5388

[令和3年8月発行]